

三重県認知症施策推進会議での主なご提案・ご意見 / 取組状況

	認知症施策推進会議での ご提案・ご意見（7月18日）	取組状況
円滑な対応のため	<p>●コーディネーター役のメンバーをお互いに知り合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村認知症施策総合推進事業の認知症地域支援推進員 ・認知症サポート医 ・認知症疾患医療センター ・地域包括支援センター <p>などが協力体制をとり、情報共有することで、より網の目状のネットワークができるのでは。</p> <p>取組案</p> <p>○お互いに連絡がとれるよう、連携担当者のための名簿を作成し配付するなど。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・9月5日の市町連絡会において、市町担当者、包括支援センター担当者へ、認知症疾患医療センター、認知症サポート医、研修修了のかかりつけ医、若年性コーディネーター、コールセンターについては、あらためて名簿・連絡先を配付。 <p>※今後、機会あるごとに関係者の名簿・連絡先を提供していきたい。</p> <p>※本日添付の「認知症の人とその家族をとりまく関係者リスト」のような形で県ホームページへの掲載を検討中。</p>
医療と介護の実践的な連携	<p>●ケアカンファレンス（サービス担当者会議、地域ケア会議）を推進していこう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短い診療時間では気付けないことも、患者さんの周りの人と情報共有することで気付けることがある。 ・介護メンバーだけではわからない薬や病気のことを知り、適切なケアに結び付けることができる。 <p>取組案</p> <p>○ケアカンファレンスを開きやすい時間帯の工夫＝地区医師会と協力し、ケアマネタイム等の希望を調査する。</p> <p>○顔の見える関係づくりのための様々な企画。</p> <p>○医療側の視点として、看護師や保健師の参加でもよいのでは。</p> <p>○医師が必ず毎回参加するという事は現実的ではない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する多職種の事例検討会が、少しずつ、地域で開催されてきており、開催のノウハウ等を市町連絡会などで共有していきたい。 ・上記の事例検討会の一部をサポート医フォローアップ研修として位置づけ、より多くのサポート医の皆さまと地域包括支援センターとの顔の見える関係につながるよう進めている。 ・地域ケア会議へのアドバイザーの派遣事業を実施し、地域包括支援センターの支援を行っている。 <p>※ケアカンファレンス（サービス担当者会議、地域ケア会議）をより推進していくためには？</p>

	認知症施策推進会議での ご提案・ご意見（7月18日）	取組状況
見守りと早期対応のため	<p>●老人クラブの実施しているレクリエーションなどが役に立つのではないかと</p> <p>現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引きこもりの人への対応の仕方がわからない。また、どこへ支援をお願いしていいかわからない。 ・認知症の人への接し方がわからない。 <p>取組案</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者福祉担当課や地域包括支援センターとの関係を築く。 ○認知症の人を理解する、接し方等にポイントを置いた認知症サポーター養成講座を展開していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町において、老人クラブを対象に認知症サポーター養成講座を開催しているところがある。 ・市町において、見守りにつなげる一歩として、今までに受講した認知症サポーターのフォローアップ研修を実施しているところがある。 <p>※県として、今後、三重県老人クラブ連合会と相談のうえ、連携して、認知症サポーター養成講座の開催を検討していきたい。</p>
支援が必要な人	<p>●民生委員児童委員としての見守りを、早期対応に結びつけるには？</p> <p>現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員でも、認知症への意識を持っている人は少ない。 ・子ども、障がい者、高齢者と担当する人数が多いので、一人で全ては見守れない。 ・そのため、自治会など、ところどころの主要な人と連携を図って情報が入ってくる仕組みを持ちたい。 <p>取組案</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町内会や自治会単位の集まりで、少人数のサポーター講座を展開していく。 ○自治会役員と民生委員の関係も築ける。 ○一歩踏み込んで、見守り隊にまで発展することもあるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町において、民生委員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しているところがある。 <p>※県として、今後、三重県民生委員児童委員協議会と相談のうえ、連携して、認知症サポーター養成講座の開催を検討していきたい。</p>

